

戦国期厳島の町と屋敷

■ 日 時 平成 30 年 3 月 10 日 (土) 14:00~15:30 (受付開始 13:30)

■ 会 場 はつかいち文化ホールさくらぴあ 小ホール

(廿日市市下平良一丁目 11-1, 廿日市市役所前電停から徒歩 10 分 TEL 0829-20-0111)

※駐車場に限りがあるので公共交通機関をご利用ください。

■ 講 師 県立広島大学人間文化学部教授 秋山 伸隆

内 容

藤原神主家滅亡後の厳島を支配下に収めた大内(陶)氏と毛利氏は、厳島の町と屋敷と住人をどのように支配していたのでしょうか。農村とは異なる屋敷に対する賦課、屋敷の所有者と住人との関係、地料銭の收取の問題などについて考えます。

■ 受 講 料 : 無 料

■ 募 集 人 数 : 200 人 程 度

■ 申 込 方 法

往復はがきの往信裏面に①名前, ②ふりがな, ③郵便番号, ④住所, ⑤電話番号を, 返信表面に受講される方の名前と住所をご記入の上, 下の申込先に郵送してください。

※申込にあたってお寄せいただいた個人情報は, 県立広島大学宮島学センターの公開講座・公開講演会等の事業以外の目的には使用しません。

■ 申 込 締 切 平成 30 年 2 月 16 日 (金) 必着

■ 申 込 (問 合) 先

〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目 1-71
県立広島大学宮島学センター 公開講座③係
TEL082-251-9550 (直通)

申込者多数の場合は抽選とします。予めご了承ください。

《往復はがきの例》

郵便番号	①宮島 花子
宮島	②みやじま はなこ
花子	③郵便番号
様	④住所
	広島市◎町□番△号
	⑤電話番号

(返信 表面)

(往信 裏面)

■ 主 催 : 県立広島大学 宮島学センター/廿日市市教育委員会/廿日市市生涯学習推進本部